

# 28

SEPTEMBER・月

- 聖句暗唱\_ヨハ 1:14
- 聖書通読\_イザ 62 章

## Q.

### 絶対不可能とただの恵み

私にできることは全くない？  
絶対不可能  
それゆえ、ただ神様だけが  
働かれる！ただの恵み

宗教改革家カルヴァンは、人間は絶対自ら救われることができなことを証しました。ただキリストによって救われるという恵みを告白しました。時代ごとに大きな苦しみと迫害の中で殉教者は信仰を告白しました。特に宗教改革時代の信仰の同労者たちの「ただ *Sola* の告白」は尊いです。

ただ聖書 *Sola Scriptura*  
ただキリスト *Solus Christus*  
ただ恵み *Sola Gratia*  
ただ信仰 *Sola Fide*  
ただ神様だけに栄光  
*Soli Deo Gloria*

「なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。」 *ロマ 1:17*

核心訓練メッセージ | 2020.5.16

# 誰もできないこと、Nobody

使 9:10、15 しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。」 (15)

270 番 われらは今ただ旅人 (新 508 番)

本当に私を助ける人は誰もいません。同じく、私が完璧に助けることができる人もいません。人間では絶対不可能であるため、神様は絶対可能な契約 *キリスト* を与えられました。神様が *Remnant* を通して、誰もできないこと *Nobody* を行われる理由は何でしょうか。

## 1. 神様の準備 過去と神様の導き 未来

神様は迫害者サウロを伝道者として備えて呼ばれました。使 9:1 ~ 10 現場で祈っていた弟子アナニヤをサウロに正確に送られました。サウロの過去は、神様が選んだ器として準備される過程でした。使 9:15 今日に安住せず、未来を確信することができるのはなぜでしょうか。神様が導かれるためです。キリストの働き人を選ばれ、祈りながら行くべき現場を知らせてくださいます。使 13:1 ~ 3

## 2. 神様は伝道者を通して、今日から始められます

私の無能と現場の問題は、今日働かれる神様の始まりを止めることができません。使 11:19 大きな患難の中でもアンテオケ教会は宣教に集中しました。使 11:20 ~ 23 みことばが宣言されて大勢の弟子も起きました。使 11:26 世界中に大ききんが起りましたが、神様の祝福を受けて、エルサレムの教会まで助けることができました。使 11:28 ~ 30 世界福音化の契約のために、今日も私を呼ばれて、神様の働きを始めておられます。

過去の傷、今日の問題、未来の不安のために恐れていますか。契約に集中すれば、神様の働きを確認することができます。まことのいやしと光の経済と未来の確信によって、誰もできないことを味わい、神様に栄光をささげることができます。

## 契約の祈り

誰もできないことを、神様の恵みによって味わう祝福を与えてくださったことを感謝します。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# 29

SEPTEMBER・火

- 聖句暗唱\_ヨハ 1:14
- 聖書通読\_ハガ 1 章

## Q.

### 今日、私に必要ないのちのパン

#### ヨハネの福音書第 6 章

32 イエスは彼らに言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。モーセはあなたがたに天からのパンを与えたのではありません。しかし、わたしの父は、あなたがたに天からまことのパンをお与えになります。

33 というのは、神のパンは、天から下って来て、世にいのちを与えるものだからです。」

34 そこで彼らはイエスに言った。「主よ。いつもそのパンを私たちにお与えください。」

35 イエスは言われた。「わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことがありません。

# 金で作った机

出 37:10 ~ 16 これを純金でかぶせ、その回りに金の飾り縁を作った。その回りに、手幅のわくを作り、そのわくの回りに金の飾り縁を作った。その机のために、金の環四個を鑄造し、その四本の足のところの四隅に、その環を取りつけた。その環はわくのわきにつけ、机をかつぐ棒を入れる所とした。(11 ~ 14)

257 番 良きおとずれ聞く人は (新 520 番)

人は生きていく間、三つの糧が必要です。肉の糧、知識の糧、そして最も重要な霊的な糧です。今日握った契約は、未来につながります。したがって、霊的契約を正しく握らなければなりません。さらに霊的な糧がないため、サタンの手伝いをする多くのたましいを生かすように霊的糧の机を作らなければなりません。私が先に食べて、伝えるべき霊的糧は何でしょうか。

## 1. 解放を味わういのちと神様がくださる力の糧

運命が変わらなければ、いくら努力しても無駄です。まずエジプトから解放されるいのちのパンを食べるべきです。キリストの奥義をいつでも味わうことです。荒野の道に行く間には、力を受けるいのちの糧が用意されています。神様の子どもは、世の力ではなく、神様がくださる力で勝利しなければならないからです。

## 2. 今まで導かれた証拠の糧

今まで導かれた証拠の糧を食べるべきです。アブラハムは福音の奥義 *創 3:15、6:14、12:1 ~ 3* の契約を握って祭壇を築き、この祝福はイサク、ヤコブ、ヨセフにそのまま伝わりました。福音の約束を逃して奴隷になりましたが、再びこの糧が伝わったヨケベデ、イテロを通して、モーセ、ヨシュア、カレブにまで伝わりました。この福音の祝福と証拠は今の私にまで伝わりました。

神様は金で作られた机に環を作るように言われました。この机を持って移動しなければならないからです。つまり、神様は世界 237 か国にいのちの糧が伝えられ、いやす糧と次世代が生き返る糧を食べる教会を探しておられます。いのちの糧があるところで私の人生をささげる祝福が始まるべきです。

## 契約の祈り

神様がくださったいのちの糧を食べて伝える今日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

インマヌエル教会聖日 1 部 | 2020.5.17

## 純金で作った燭台

出 37:17～24 それらの節と枝とは燭台と一体にし、その全体は一つの純金を打って作った。また、そのともしび皿七つと、その心切りばさみと、心取り皿とを純金で作った。すなわち、純金一タラントで、燭台とそのすべての用具を作った。(22～24)

276 番 灯台はるか (新 510 番)

- 聖句暗唱 \_ ヨハ 1:14  
 聖書通読 \_ ハガ 2 章

神様は荒野の道を歩いて行くイスラエルの民に、幕屋とその中に光を照らす燭台を作るように言われました。レビ人に祈りのともしびを消さないようにし、天幕に住む多くの人々がともしびを見て祈るように言われました。そして荒野の道を歩いていく間、このともしびに従って祈り、導かれるようにされました。このように、三位一体の神様は、神の子どもと光によってともにおられ、神の子どもが行く所には天の背景が臨み、暗やみが崩れます。神の子どもが味わうべき光の祝福は何でしょうか。

### 1. 神様の光が私に臨むようにしなさい

燭台は、神様がキリストの奥義を照らす創造の光、栄光の光、いのちの光を意味します。この光が私に臨んで暗やみに勝つキリストの奥義である預言者、祭司、王の祝福を味わうように働かれます。これがまさに神の子どもが味わう光の祝福です。

### 2. この光が消えないようにしなさい

神様が燭台を神殿の中に置くように言われた理由があります。キリストの光は永遠に伝えられなければならないからです。荒野の道を行く間、ヨルダンを渡って、エリコを崩し、エモリ連合軍との戦争で勝利するように、主の光を照らされたのです。そして、なくなる主の光を持ってカナン之地に入らなければならないためです。全世界にキリストの光を放つ祝福をくださったのです。

キリストの光を全世界に放つ神殿が重要です。世界 237 か国に光を照らし、いやしの光を伝え、レムナントが集まってサミットの答えを受ける神殿が必要です。教会のともしびをともし、キリストの光を照らすことに用いられるように祈りを始めるべきです。

### 契約の祈り

教会のともしびをともしますように。教会のともしびをともし準備をしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## Q.

### 私たちが味わう 7 つの祈りの祝福

#### 契約祈り

すべてのことは選択をしなければなりません。  
 すべてのことから契約を選択するのが祈りの始まりです。  
 神様がくださる答えを見つけたなら、感謝するしかありません。

#### 礼拝祈り

礼拝を通して契約を握って、毎日味わうことです。

#### 定刻祈り

契約を握って祈りの中に深く入って  
 「神様がこの答えを備えられたのだ」と  
 ときめきと感激を味わうことです。

#### 24 時祈り

葛藤がありますか。神様は今もともにおられます。

#### 25 時祈り

神様がともにおられる祝福を味わえば神様の力が臨みます。  
 神の国の背景を味わえば私の力を超えて、神様の力が現れます。

#### 未来祈り

神様がくださったことが明らかであれば必ず答えられます。  
 それを今私のこととして味わうのが CVDIP です。

#### 証人祈り

私の力では絶対に不可能です。  
 しかし、神様は絶対可能だと言われます。  
 私にくださった福音を伝える証人の祝福を味わうのです。

世界 237 か国を生かして、いやし、サミットの答えを  
 味わうことは神様の働きなので神様がなさればよいです。  
 したがって、私は今日も神様と祈りによって疎通します。